※令和４年度以降入学生用

学校番号	T3037

令和５年度　理科

教科	理科	科目	(学)ベーシック理科	単位数	１単位	年次	１～２年次
使用教科書	なし						
副教材等	担当者作成プリント						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

生物の共通性と多様性について、地震や火山の噴火はなぜ起きるのか、物質は何からできているのか、光や音はどのようにして伝わるのか、といった生物・地学・物理・化学の４分野における身近な現象を「不思議」から「理解している」に変えていきましょう。

２　学習の到達目標

(1) 日常生活や社会との関連を図りながら、基本的な概念や原理・法則を理解する。
(2) 自然の事物・現象の中に問題を見いだし、見通しをもって観察・実験などを行い、科学的に探究する力を身に付ける。
(3) 自然現象に対する関心や興味を高め、科学的に探究する態度を養う。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	自然現象について、基本的な概念や原理・法則を理解し、知識を身につけている。 また、自然現象に関する観察、実験などを行い、基本操作を習得するとともに、それらの過程や結果を記録、整理し、自然の事物・現象を科学的に探究する技能を身につけている。	自然現象の中に問題を見いだし、探究する過程を通して、得られた結果や事象を科学的に考察し、導き出した考えを的確に表現している。	日常生活や社会との関連を図りながら自然現象に関心をもち、意欲的に探究しようとするとともに、科学的な見方や考え方を身につけている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期	生物分野	・植物と細胞 ・動物の体の仕組み ・遺伝	a:「ＤＮＡ」「遺伝子」「染色体」の違いを正しく理解している。生物のからだは細胞の構造が基本になっていることを理解している。 b: 生物の共通性を見出し、「生物とは何か」という疑問に対して考察し、適切に表現することができる。 c:生物分野について関心をもち、意欲的に探究しようとする。	定期考査 ノート・プリントの記述	定期考査 観察・実験の記録	ノート・プリントの記述 学習状況
	地学分野	・火山 ・地震 ・天気の変化 ・天体の見かけの動き	a:火山や地震がなぜ起こるのか、天気の変化にはどのような要素が影響しているのか、などを正しく理解している。 b: 気候変動と地球温暖化の原理を考察し、導き出した考えを表現している。 c: 地学分野について関心をもち、意欲的に探究しようとする。	定期考査 ノート・プリントの記述	定期考査 観察・実験の記録	ノート・プリントの記述 学習状況
後期	化学分野	・水溶液の性質 ・物質の状態とその変化 ・化学変化と原子・分子	a:物質は原子の集まりであることを理解し、身近なものも化学式で表せることを理解している。また、温度による物質の状態変化を正しく理解している。 b: 身近な物質や水溶液の pH 測定などの実験を行い、それらの過程や結果を的確に記録、整理している。 c: 化学分野について関心をもち、意欲的に探究しようとする。	定期考査 ノート・プリントの記述	定期考査 観察・実験の記録	ノート・プリントの記述 学習状況

※令和４年度以降入学生用

	物理分野	・光と音 ・電流の性質 ・力と運動	a:光や音はどのようにして伝わるのか、動いている物体に働く力などを理解している。 b: 作用・反作用の法則と力のつり合いの違いについて考察し、導き出した考えを表現している。 c: 物理分野について関心をもち、意欲的に探究しようとする。	定期考査 ノート・プリントの記述	定期考査 観察・実験の記録	ノート・プリントの記述 学習状況

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度